

漁海況月報

令和6年10月1日

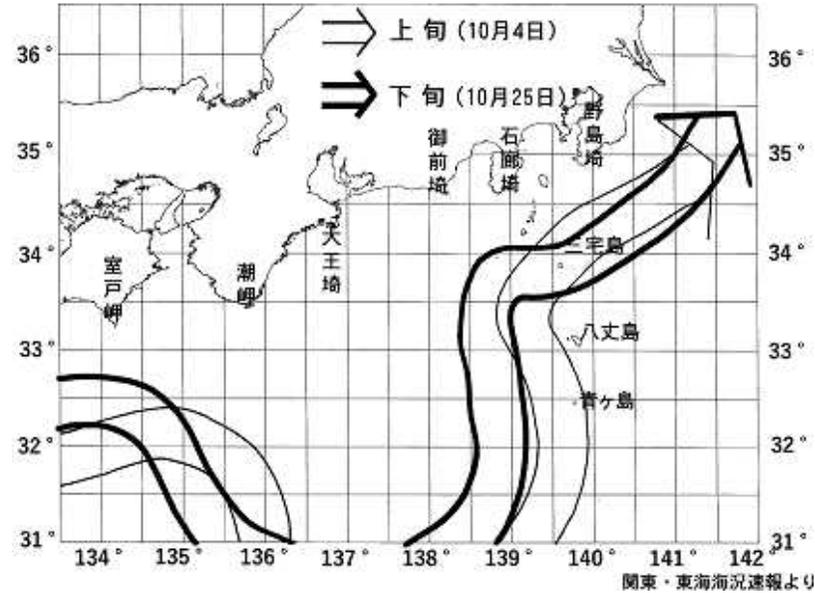
No. 10 ~10月31日

静岡県水産・海洋技術研究所

(電話 054-627-1815)

静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場

(電話 0558-22-0835)



10月定地水温の旬平均値(°C) (下段は平年値*からの偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	24.1	25.5	25.0	25.2	25.0	24.9
	0.8	1.9	1.6	1.4	1.4	1.4
中旬	23.9	25.3	24.5	24.9	24.8	24.1
	1.7	2.4	2.0	2.0	1.9	1.5
下旬	23.1	23.7	23.6	24.1	24.0	23.0
	1.8	1.7	2.0	2.0	2.1	1.4
月	23.7	24.8	24.3	24.7	24.6	23.9
	1.4	2.0	1.8	1.8	1.8	1.4

*平年値：過去30年(平成3年~令和2年)の平均値

【黒潮流路】

10月を通じてA型で、大王崎沖で大きく離岸した後、上旬は三宅島付近まで、中旬は御前崎沖まで、下旬は石廊崎沖まで北上する流路となった。

上旬は大王崎沖で大きく離岸し、大王崎沖31.0°N付近から三宅島付近34.0°Nまで北上した後、

北東に流去した。暖水波及が石廊崎沖の黒潮北縁から大島西水道に向けて見られた。

中旬は遠州灘沖で大きく離岸し、遠州灘沖31.0°N付近から御前崎沖33.5°NまでS字状に北上した後北東に進み、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及が石廊崎沖の黒潮北縁から大島西水道に向けて、一時的に駿河湾に向けて見られた。

下旬は遠州灘沖で大きく離岸し、大王崎沖30.5°N付近から石廊崎沖34.0°Nまで北上した後東進し、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及が石廊崎沖の黒潮屈曲部から大島西水道に向けて見られた。

【沿岸域水温】

上旬は伊東、雲見、沼津、焼津で「やや高め」、稲取、下田で「高め」であった。中旬は全ての地点で「高め」であった。下旬は焼津で「やや高め」、それ以外の地点で「高め」であった。

【竿釣カツオ】

10月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げは53.5トンで前年同月(59.2トン)の90%であった。平均単価は284円/kgで前年同月(426円/kg)を下回った。

漁場は34°N、137°Eの大王崎沖などであった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R6年10月上旬	35.4	8	4.4	262
中旬	18.1	6	3.0	325
下旬	-	-	-	-
R6年10月計	53.5	14	3.8	284
R5年10月計	59.2	23	2.6	426
R4年10月計	45.1	18	2.5	580

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚げ量は287.9トンで、前年(375.6トン)の77%、平年(319.9トン)の90%であった。また、1か統当たりの水揚げ量は41.1トン(前年:62.6トン、平年:45.7トン)であった。水揚げの多い漁場は、古網漁場(119.1トン、ヤマトカマス、マルソウダ、さば類)、次いで伊豆山漁場(54.7トン、ヤマトカマス、さば類、マルソウダ)であった。

多獲された魚種の水揚げ量は次頁(表)のとおりで、ヤマトカマスは110.1トンで、前年比75%、前年比4.1倍であった。マルソウダは35.1トン、前年比77%、前年比91%であった。さば類は34.5トン、前年比68%、前年比44%であった。水揚げされたさば類のうち、マサバは13.2トン、前年比29.6倍、前年比3.2倍、ゴマサバは21.3トン、前年比42%、前年比28%であった。クサヤモロは15.6トン、前年比11.3倍、前年比4.7倍であった。シイラは14.3トン、前年比3.2倍、前年比2.2倍であった。その他の魚種については、キハダが9.0トン、前年比2.7倍、前年比16.6倍で、昭和62年以降、最も水揚げが多かった。

多獲された魚種の主な漁場は、以下（表）のとおりで、各漁場の水揚量の割合は、ヤマトカマスでは古網漁場が48%（52.9トン）、伊豆山漁場が19%（20.6トン）、谷津漁場が15%（16.9トン）、マルソウダでは古網漁場が77%（26.9トン）、さば類では古網漁場が43%（14.8トン）、伊豆山漁場が30%（10.5トン）、北川漁場が17%（5.7トン）、クサヤモロでは赤沢漁場が44%（6.8トン）、川奈漁場が31%（4.8トン）、谷津漁場が16%（2.4トン）、シイラでは谷津漁場が42%（6.1トン）、古網漁場が19%（2.8トン）、北川漁場が18%（2.5トン）であった。

* 平年：昭和57年～令和5年の平均値

多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
ヤマトカマス	110.1	0.75	4.05	古網、伊豆山、谷津
マルソウダ	35.1	0.77	0.91	古網
さば類	34.5	0.68	0.44	古網、伊豆山、北川
クサヤモロ	15.6	11.32	4.72	赤沢、川奈、谷津
シイラ	14.3	3.15	2.21	谷津、古網、北川

[サバたもすくい・棒受網]

小川港所属の棒受網漁船は月を通じてたもすくい漁業主体で操業し、漁場は上旬が大島千波、中旬が大島千波および金洲、下旬が大島千波および利島に形成された。水揚量はゴマサバ9トン（前年同月比13%）であり、1隻当たりの水揚量はゴマサバ1.0トン（前年同月比21%）であった。マサバの水揚げはなかった。

平均単価は213円/kgで前月（239円/kg）を下回り、前年同月（156円/kg）を大きく上回った。

小川港 さば類（たもすくい・棒受網漁業）水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		平均単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R6年10月上旬	-	9	3	6	-	1.4	-	207	大島千波
中旬	-	0	2	2	-	0.1	-	239	大島千波、金洲
下旬	-	0	1	1	-	0.1	-	621	大島千波、利島
R6年10月計	-	9	6	9	-	1.0	-	213	大島千波、利島、金洲
R5年10月計	-	71	11	15	-	4.8	-	156	大島千波、利島
R4年10月計	-	69	7	9	-	7.7	-	141	ひょうたん瀬、三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため、月計と一致しないことがある。
*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

[サクラエビ船曳網]

令和6年度秋漁は10月29日から漁期が始まったが、10月の出漁はなかった。

[シラス船曳網]

県内7港における1日1か統当たりの水揚量は、遠州灘（新居、舞阪、福田、御前崎）が76kg、駿河湾（吉田、用宗、由比）が108kgであった。平均水揚量は95kgで前年同月（84kg）の1.1倍、平年同月（過去5か年平均：188kg）の51%であった。また、総水揚量は92トンで前年同月（82トン）の

1.1倍、平年同月（270トン）の34%で前年を上回ったが、平年同月を大きく下回った。平均単価は1,754円/kgで前年同月（2,003円/kg）の88%、平年同月（900円/kg）の2.0倍で、前年同月を下回り、平年同月を大きく上回った。

7港のシラス水揚量

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)	
遠州灘	新居	3.1	7	57	55	1,263
	舞阪	10.8	6	171	63	1,272
	福田	5.3	5	86	61	1,285
	御前崎	10.4	9	75	139	1,242
駿河湾	吉田	34.2	10	336	102	1,403
	用宗	27.8	15	239	116	1,571
	由比	-	-	-	-	-
R6年10月計	91.6	51	964	95	1,754	
R5年10月計	82.4	55	979	84	2,003	
R4年10月計	298.1	83	1,637	182	1,259	

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年：過去5か年（令和元年～令和5年）の平均値

[まき網（いわし類）]

マイワシの水揚量は、沼津港では33.7トン（前年同月比97%、平年同月比2.7倍）、伊東港では0.02トン（前年同月比0.1%、平年同月比0.1%）であった。小川港、静浦港では水揚げがなかった。カタクチイワシは小川港、伊東港、静浦港、沼津港では水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは0.02トン、カタクチイワシは水揚げがなかった。
*平年：過去5か年（令和元年～令和5年）の平均値

[調査船駿河丸の動向]

10月 2日	地先定線観測調査	(1日間)
10月 7日 ~ 10月 8日	サクラエビ卵数法調査	(2日間)
10月 9日	水質調査	(1日間)
10月 10日 ~ 10月 11日	サクラエビ卵数法調査	(2日間)
10月 15日 ~ 10月 16日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)
10月 17日 ~ 10月 18日	サクラエビ音響調査	(2日間)
10月 21日 ~ 10月 22日	サクラエビ卵・幼生調査	(2日間)
10月 23日 ~ 10月 24日	BISHOP 深海採水調査	(2日間)
10月 28日 ~ 10月 29日	さば類撒餌、計量魚探調査	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

トップページ…………… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

海洋情報のページ……… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/O1ocean/>

右のQRコードから、人工衛星による観測情報、県内沿岸水温情報、関東・東海海況速報等を見ることができます。

